

HUL ノート

●HULにHRTDC_BASEをinstallするときの注意点

- ・ DIPSW2の1番をONにする

→ SiTCPをDefaultモードで起動しないとIPアドレスが定まらないため

- ・ SPIflashは s25fl256sxxxxxx0-spi-x1_x2_x4である

●HR-TDCの使用時の注意点

- ・ 下記のようなエラーが出る場合はdaughter cardの接触不良である場合が多い

```
#D : Do DDR initialize
```

```
#E UDPRBCP::DoRBCP Detected bus error
```

```
#E UDPRBCP::DoRBCP Detected bus error
```

```
#E UDPRBCP::DoRBCP Detected bus error
```

```
#E UDPRBCP::DoRBCP Detected bus error
```

```
#E UDPRBCP::DoRBCP Detected bus error
```

```
#E UDPRBCP::DoRBCP Detected bus error
```

```
#E UDPRBCP::DoRBCP Detected bus error
```

```
#E : Failed (MZN-U)
```

→ daughter cardをつけるときにワッシャをかませる必要があるコネクタと支柱の高さが違うため

→ `debug_main.cc`の中の`ddr`レシーバの初期化と`version`読み出しを逆にしてコンパイルしたときに`version`が読み出ししていればdaughter cardの接触不良であると言える
Bus errorが出たら電源を切るようにする

・ 電源を入れてすぐに`./bin/debug`をすると上と同じようなエラーが出ることが多いので少し時間をおいてからするとエラーを出さない確率が上がると思う(100%ではないし原因もわからない)

- ・ 再起動すると下記のようなエラーが出る。

→ daughter cardを付け直したりすると治ることがある

```
#D : Do DDR initialize
```

```
#E UDPRBCP::DoRBCP Detected bus error
```

```
#E UDPRBCP::DoRBCP Detected bus error
```

```
#E UDPRBCP::DoRBCP Detected bus error
```

```
#E UDPRBCP::DoRBCP Detected bus error
```

```
#E UDPRBCP::DoRBCP Detected bus error
```

```
#E : Failed (MZN-U)
```

●HULのIPアドレスの変更方法

- ・前提としてSiTCPが使えるようにしておく
- ・DIPSW2の1番をONにしてから起動する
- ・IPが192.168.10.16になるのでLANケーブルをつなぎ、pingが通ることを確認する
→ pingが通らない場合はPC側のIPが192.168.10. . . になっていない可能性がある
- ・BBTが配布しているSiTCMPpcWriteを使ってMACアドレスを書き込む
- ・SiTCP Utilityを使い、”EEPROM にアクセスする”にチェックをつける
- ・制御対象のIP Addressの欄に192.168.10.16を書き込み読み込みボタンを押す
- ・読み込み結果が表示されたら書き込み内容のIP Addressの欄に設定したいアドレスを打ち込み書き込みを押す
→ この状態ではまだIPアドレスは変わっていない
- ・書き込みが成功したら、何も変更せずにもう一度読み込みを押すとIPアドレスが変更できていることが確認できる
- ・HULの電源を一度落としDIPSW2の1番をOFFにしてから起動するとIPアドレスが変更されている

●HUL_J0

- ・DIPSW1を全てONにする(する必要ないかも)
- ・ピンアサインは他のコードから参照した
- ・

010110 1174

●DAQの使い方について

J0bus master

2019Nov JAEA

HADRON(No.1)

192.168.34.32 HUL-HRTDC-01.e16.

2019Nov JAEA HADRON(No.2)

192.168.34.33 HUL-HRTDC-02.e16.

2019Dec JAEA HADRON